「広島県建設分野の革新技術活用制度」登録技術の活用事例

技術名称：ノンラスグリーン工法

登録事業者：東興ジオテック株式会社

様式２

①　技術概要・概要図

ノンラスグリーン工法は
生育基盤材に専用の絡合増強材と増粘接合材を配合し、高強度な生育基盤を地山に直接吹付してラス張工を省略する工法です。

・工期短縮：1/2～1/3に短縮
・コストダウン：従来の85～95%に削減
・省力化：作業員数を40～50%に削減
・幅広い緑化目標に対応：急速緑化から、自然回復緑化まで、幅広い緑化に対応可能。



②　設計・施工等の概要

項目	概　要
年　度	令和7年度
発注機関	民間
事業名	スマート農業実証フィールド整備（福山天神）法面改修ほか工事
対象地	広島県福山市蔵王町　地内
工　期	令和8年3月9日～令和8年3月31日
数　量	植生基材吹付工t=5cm（ラス無）A=1145㎡

③　活用に至った現場条件や経緯

・ひし形金網を省略することにより、工期と工事費の削減
・ひし形金網を設置せず、環境性の向上
・国内産在来種を用いた植生工を計画していたため、高耐久な生育基盤を導入するため

④　活用効果（本事例における効果）

ひし形金網を省略することにより、以下の効果があった

・工事費の削減
ラス張りエ　2,170円/m2当り減、
材量費　500円/m2当り増
差額　1,500円/m2の工事費を削減

・工期の短縮
ラス張りエ　5日間の削減見込み
ノンラスグリーン工法　従来工法と同等（植生基材吹付工）

⑤　活用状況写真







